

2017.12.15

〒234-0056 横浜市港南区野庭町630 TEL : 841-6666 FAX : 847-1672
HPアドレス <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/jhs/noba/>

横浜市立野庭中学校
校長 湊 浩一

- 学校教育目標
- 生徒たちが共に学び合い、創りだし、地域社会に働きかけていけるようにします。
 - 自分の良さを見つけ、さらに伸ばそうとする意欲を引き出し、自ら取り組むようにします。
 - 自治的活動を通して、規範意識や自立意識が育つようにします。

平成29年度 保護者「後期・学校評価アンケート」

校長 湊 浩一

歳末のお忙しい中、アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。結果がまとまりましたので、ご報告させていただきます。ご一読いただければ幸いです。

上：今回

【 4、そう思う 3、ややそう思う 2、あまり思わない 1、思わない 】

下：前回

1、結果

- 1、確かな学力** 学校は、基礎・基本を大切にし、「分かるから楽しい」授業づくりに努めている。
4 : 23% 3 : 47% 4+3 : 70% 2 : 27% 1 : 3%
4 : 34% 3 : 49% 4+3 : 83% 2 : 15% 1 : 1%
- 2、豊かな心** 学校は、道徳や教科、授業等の教育活動全体を通して、生徒の自他を大切にする心情や態度を育てている。
4 : 23% 3 : 59% 4+3 : 82% 2 : 18% 1 : 0%
4 : 41% 3 : 48% 4+3 : 89% 2 : 10% 1 : 1%
- 3、健やかな体** 学校は、保健体育の授業や学校行事等の教育活動全体を通じて、生徒の体力づくりに取り組んでいる。
4 : 31% 3 : 54% 4+3 : 85% 2 : 15% 1 : 0%
4 : 39% 3 : 49% 4+3 : 89% 2 : 11% 1 : 0%
- 4、生徒指導** 学校は、あ(挨拶)せ(清掃)か(感謝)け(けじめ)を基本に、生徒の規範意識の醸成に努めている。
4 : 36% 3 : 51% 4+3 : 87% 2 : 10% 1 : 3%
4 : 38% 3 : 51% 4+3 : 89% 2 : 11% 1 : 0%
- 5、保護者・地域住民との連携** 学校は、保護者や地域に開かれた学校づくりのために、文書配付やHP更新等情報発信に努めている。
4 : 39% 3 : 50% 4+3 : 89% 2 : 10% 1 : 1%
4 : 40% 3 : 44% 4+3 : 84% 2 : 15% 1 : 1%
- 6、キャリア教育** 学校は、主体的に進路決定できる生徒の育成をめざし、計画的にキャリア教育に取り組んでいる。
4 : 20% 3 : 51% 4+3 : 71% 2 : 28% 1 : 1%
4 : 23% 3 : 51% 4+3 : 74% 2 : 23% 1 : 3%
- 7、いじめへの対応** 学校は、誰もが安心して豊かに教育を受けられるよう、いじめ等に対して生徒に寄り添った支援を行っている。
4 : 26% 3 : 57% 4+3 : 83% 2 : 12% 1 : 5%
4 : 28% 3 : 58% 4+3 : 86% 2 : 12% 1 : 3%

8、小中一貫教育 学校は、野庭すすかけ小学校との連携に努め、9年間を見通した教育活動に取り組んでいる。

4 : 28%	3 : 49%	4+3 : 77%	2 : 22%	1 : 1%
4 : 44%	3 : 35%	4+3 : 79%	2 : 18%	1 : 3%

9、自由記述【抜粋させていただいています】

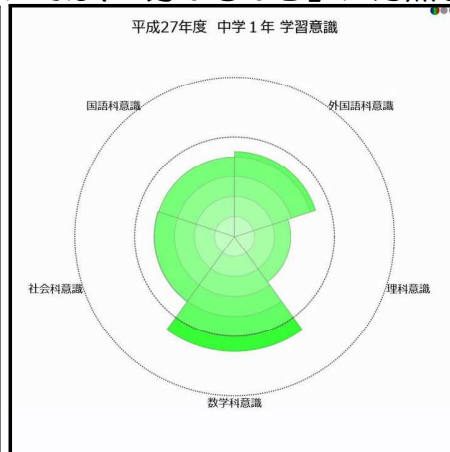
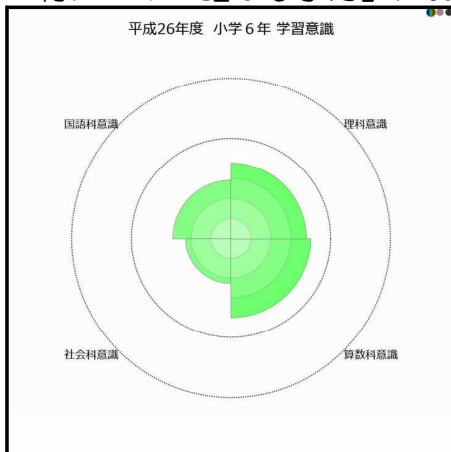
- ・小規模校での学校活動は活性化が難しいと思いますが、生徒1人1人に目が行き届く良さが今の落ち着いた学校につながっている気もしています。何よりも子どもが毎日楽しく通えていること、一步一步ながら成長が感じられることに深く感謝しています。
- ・生徒の挨拶が少なくなったように感じます。元気な子どもたちばかりなのに、もったいないなと思いました。先生方はとても素晴らしい方々で感謝しています。
- ・授業とは関係ない質問を何度も生徒がするため授業の進みが遅くなる。高校に入ってからついていけないのではないかと心配になります。
- ・ねばー君の講演会に参加した小学生の娘が、友だちと「楽しい先生がいると、中学校へ行くのも楽しみになるね。」と話したそうです。
- ・「少人数だからきめ細かい指導ができる」と言いますが、具体的にどのような指導をされているのでしょうか？
- ・うるさい子がいて授業が途切れる。集中して授業が受けられるよう指導してほしい！！
- ・「野庭の音」を毎号楽しみにしています。内容がわかりやすく、子どもと一緒に考えたり、会話のきっかけにもなったりしています。



2、分析

前回のアンケートを受けて、概ね満足（4+3）が、90%を目標に教育改善に取り組むと記しました。にもかかわらず、「5・保護者・地域住民との連携」を除いて、前回よりも厳しい評価をいただきました。皆様の期待にお応えできなかったこと、校長として遺憾に思っています。

特に「1・確かな学力」においては、「分かるから」に力点を置いた授業改善の必要性を実感し



ています。全国学力学習状況調査の平均正答数は、国語A-1.8 国語B-0.6、数学A-5.2、数学B-1.2となっています。ただ左のグラフ（市学状）をご覧いただくと、現3年生が本校に入学して、学習に向かう姿勢が大きく向上したことが見て取れます。ここまで引き上げた姿勢を

学力に変換できるまで、支援しなければいけないと考えています。具体的には、年3回行っている校内授業研究会と年2回実施している小中授業交流会で、「分かるから」に重点を置いた研修を進めます。さらに、メンターチームを活用して、若手職員の授業力向上にも努めます。

また、小規模校という課題には、生徒の皆さんや保護者の皆様に魅力を感じてもらえる学校づくりを目指して、学校行事等の見直しを始めています。来年度からすぐに行えるものばかりではありませんが、スピード感をもって取り組んでいきます。

ご忌憚のないご意見は、野庭中への温かい応援と考えています。結果を学校として真摯に受けとめ、教職員一丸となって教育改善に取り組んでいきます。地域に根ざした公立の中学校として、子どもたちが、これからの社会を生き抜いていける力を育てていきたいと考えています。

保護者の皆様には、引き続き、野庭中学校の教育活動にご支援とご協力をお願いします。